

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年2月27日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年2月27日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【1～4号機 タンク堰雨水移送ライン設置工事における設計変更時の手続き不備について】 1～4号機 タンク堰雨水移送ライン設置工事において、設計変更の手続き完了前に変更工事を実施。今後、原因調査および再発防止対策を実施。	GⅢ	2月20日
2	【5号機 放射性廃棄物処理建屋の床ドレンサンプ(A)ポンプ(B)吐出弁の固着について】 5号機 放射性廃棄物処理建屋の床ドレンサンプ(A)ポンプ(B)吐出弁の「開」操作時、弁の固着を確認。当該吐出弁は操作補助具を使用し「開」とした。ポンプは通常、吐出弁を「開」とし運転するため、床ドレンの移送に影響なし。今後、当該吐出弁を点検予定。	GⅢ	2月21日
3	【5号機 原子炉建屋放射線モニタ「下限」警報の発生について】 5号機 原子炉建屋放射線モニタにおいて、「下限」警報の発生を確認。原因は、放射線モニタ検出器内部のバグソース※劣化により、一時的に指示値が下限になったと推定。放射線モニタの検出器は正常に測定でき、系統への影響はなし。今後、放射線モニタを点検予定。 ※バグソース: 検出器内部に取り付ける低線量の線源で機器故障を判別することを目的としている。	GⅢ	2月21日
4	【第二セシウム吸着装置 吸着塔(3A)出口圧力計指示不良について】 第二セシウム吸着装置 吸着塔(3A)出口圧力計の指示不良を確認。前後の吸着塔(1A, 2A)の圧力、系統流量等確認するも、パラメータに有意な変動がないこと、および現場に漏えいがないことより、圧力計の故障と判断。運転には支障なし。今後、未使用の同型指示計と交換予定。	GⅢ	2月23日
5	【入退域管理棟の一部におけるPHSの使用不可について】 入退域管理棟の一部でPHSが使用不可であることを確認。調査の結果、原因はPHS交換機の不良と判明。不良部品を交換し、PHS交換機は復旧済。	GⅢ	2月20日